損益の状況

業務粗利益(国内・国際業務部門別)

(単位:百万円)

区　分	平成29年3月期			平成30年3月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合　計	国内業務部門	国際業務部門	合　計
資金運用収益	8,593	45	8,636 (2)	8,138	120	8,255 (3)
資金調達費用	207	16	220 (2)	172	16	185 (3)
資金運用収支	8,386	28	8,415	7,965	103	8,069
役務取引等収益	2,316	143	2,460	2,633	154	2,788
役務取引等費用	844	6	850	970	6	976
役務取引等収支	1,471	137	1,609	1,663	148	1,812
その他業務収益	218	72	291	83	13	97
その他業務費用	91	55	146	767	－	767
その他業務収支	127	17	144	△683	13	△670
業務粗利益	9,985	183	10,169	8,945	265	9,211
業務粗利益率	1.28%	3.13%	1.30%	1.16%	3.36%	1.19%

(注) 1.国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引は国際業務部門に含めております。
2.資金運用収益及び資金調達費用の合計欄の上段の計数は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息であります。
3.業務粗利益率＝$\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}}$ ×100

業務純益

(単位:百万円)

区　分	平成29年3月期	平成30年3月期
業務粗利益	10,169	9,211
一般貸倒引当金繰入額	－	－
経費(除く臨時処理分)	9,349	8,583
業務純益	819	627

(注) 業務純益は、銀行の基本的な業務の成果を示す銀行固有の利益指標です。業務純益は、貸出金・有価証券・預金などの利息収支である「資金運用収支」、為替・証券関連などの各種手数料の収支などの「役務取引等収支」、債券や外国為替等の売買損益などの「その他業務収支」の3項目を合計した「業務粗利益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「経費(除く臨時処理分)」を控除したものです。株式の売却益や償却などの臨時損益は、業務純益には含まれておりません。

(参考)

コア業務純益

(単位:百万円)

区　分	平成29年3月期	平成30年3月期
コア業務純益	779	1,310

(注) コア業務純益は、業務純益とともに銀行の本来業務の収益力を表わす指標のひとつです。
コア業務純益=業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り(国内業務部門)

(単位:百万円)

区　分	平成29年3月期			平成30年3月期		
	平均残高	利　息	利　回　り	平均残高	利　息	利　回　り
資金運用勘定	775,530 (4,825)	8,593 (2)	1.10%	769,702 (6,812)	8,138 (3)	1.05%
うち貸出金	483,260	6,459	1.33	494,441	6,266	1.26
資金調達勘定	764,307	207	0.02	756,549	172	0.02
うち預金	712,736	191	0.02	704,253	165	0.02

(注) 1.資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(平成29年３月期524百万円、平成30年３月期524百万円)を控除して表示しております。
2.( )内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息(内書き)であります。

資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り(国際業務部門)

(単位:百万円)

区　分	平成29年3月期			平成30年3月期		
	平均残高	利　息	利　回　り	平均残高	利　息	利　回　り
資金運用勘定	5,848	45	0.77%	7,897	120	1.52%
うち貸出金	－	－	－	－	－	－
資金調達勘定	5,871 (4,825)	16 (2)	0.27	7,904 (6,812)	16 (3)	0.20
うち預金	1,032	13	1.28	1,090	13	1.19

(注) 1.( )内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息(内書き)であります。
2.国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式(前月末TT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引に適用する方式)により算出しております。

受取・支払利息の分析（国内業務部門）

（単位：百万円）

区　分	平成29年3月期			平成30年3月期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	△120	△73	△193	△64	△391	△455
うち貸出金	112	△657	△544	147	△339	△192
支払利息	△6	△279	△286	△2	△32	△34
うち預金	△1	△148	△150	△2	△24	△26

（注）残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分計算しております。

受取・支払利息の分析（国際業務部門）

（単位：百万円）

区　分	平成29年3月期			平成30年3月期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	13	△4	8	19	55	74
うち貸出金	－	－	－	－	－	－
支払利息	2	9	11	4	△4	0
うち預金	3	9	13	0	△0	△0

（注）残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分計算しております。

役務取引の状況

（単位：百万円）

区　分	平成29年3月期			平成30年3月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合　計	国内業務部門	国際業務部門	合　計
役務取引等収益	2,316	143	2,460	2,633	154	2,788
預金・貸出業務	408	－	408	403	－	403
為替業務	557	143	701	558	154	712
証券関連業務	3	－	3	3	－	3
代理業務	327	－	327	414	－	414
保護預り・貸金庫業務	63	－	63	64	－	64
保証業務	10	－	10	11	－	11
投信窓販業務	681	－	681	836	－	836
保険窓販業務	264	－	264	341	－	341
役務取引等費用	844	6	850	970	6	976
為替業務	101	6	107	96	6	102

その他業務収支の内訳

（単位：百万円）

区　分	平成29年3月期	平成30年3月期
国内業務部門	127	△683
商品有価証券売買損益	0	－
国債等債券関係損益	96	△683
その他	31	△0
国際業務部門	17	13
外国為替売買益	72	13
国債等債券関係損益	△55	－
その他	－	－
合　計	144	△670

営業経費の内訳

（単位：百万円）

区　分	平成29年3月期	平成30年3月期
給料・手当	3,551	3,326
退職給付費用	205	202
福利厚生費	38	32
減価償却費	1,134	1,066
土地建物機械賃借料	291	290
営繕費	18	20
消耗品費	171	149
給水光熱費	157	152
旅費	18	17
通信費	238	225
広告宣伝費	109	115
諸会費・寄付金・交際費	66	65
租税公課	691	518
その他	2,647	2,393
合　計	9,340	8,576